

### 簡易技術資料作成の留意点

様式の下部にある注意書き『提出前に必ず確認してください。』を確認のうえ、記入してください。

「簡易技術資料」による評価と「詳細技術資料」による評価が一致しない評価項目は詳細技術資料の記載内容を正としますが、この場合の評価点は評価項目毎に簡易技術資料での評価点を上限とします。

【一般土木工事(標準型)】

簡易技術資料

提出日： 平成 ○年 ○月 ○日 「該当」欄を入力

参加者名： 株式会社○○

工 事 名： ○○道路改良工事

評価項目		該当(入力)	配点	評価点	エラーメッセージ	
企業の技術力	① 同種工事の施工実績	より高い同種性がある 高い同種性がある 同種性がある	6	6 3 0	6	
	② 工事成績	80点以上 75点以上80点未満 70点以上75点未満 70点未満(または成績なし)	6	6 3 1 0		
	③ 工事成績(65点未満あり)	あり なし	0~-5	-5 0		
	④ 優良工事表彰・安全管理優良受注者表彰	優良工事表彰(局長表彰)あり 優良工事表彰(部長・事務所長表彰)と安全管理優良受注者表彰の表彰あり 優良工事表彰(部長・事務所長表彰)のみ表彰あり 安全管理優良受注者表彰のみ表彰あり 表彰なし	3	3 2 1 1 0	複数入力	
	⑤ 事故及び不誠実な行為	口頭注意 文書注意 修補請求日から修補完了(引渡)までの期間 契約締結辞退の翌日から指名停止を受けるまでの期間 該当なし	0~-12	-2 -4 -4 -4 0		
	⑦ 優良下請企業の活用	優良下請企業を当該工事で活用する 活用しない	1	1 0	未入力	
	⑪ 難工事施工実績	実績あり 実績なし	1	1 0		
	⑫ 難工事功労表彰	表彰あり 表彰なし	1	1 0		
	⑬ 登録基幹技能者等の活用	活用する 活用しない	1	1 0		
	⑮ 災害時の基礎的事業継続力認定の有無	認定あり 認定なし	1	1 0		
	小 計		20	13		
	配置予定技術者の技術力	1) 同種工事の施工実績	より高い同種性がある 高い同種性がある 同種性がある	6	6 3 0	6
		2) 同種工事の工事成績	80点以上 75点以上80点未満 70点以上75点未満 70点未満(「成績なし」の場合は「該当」欄に「0」を入力)	6	6 3 1 0	0
		3) 優秀工事技術者表彰	局長表彰あり 部長・事務所長表彰あり 表彰なし	4	4 2 0	4
		4) 難工事施工実績	実績あり 実績なし	1	1 0	1
5) 難工事功労表彰		表彰あり 表彰なし	1	1 0	1	
7) 同種工事の施工経験		同種工事で主任(監理)技術者、又は現場代理人として経験あり 担当技術者として経験あり	1	1 0	1	
8) 継続教育(CPD)の取得		継続教育の証明あり(各団体推奨単位以上取得) 継続教育の証明なし	1	1 0	1	
小 計			20	14		
合 計			40	27		

**提出前に必ず確認してください。**

- ※1 「該当」欄の該当箇所に「0」をつけてください。(「入力不要」とされている項目は入力不要です。)
- ※2 配置予定技術者の「2)同種工事の工事成績」は、「該当」欄に当該工事の工事成績評価点を入力してください。
- ※3 評価項目の詳細を必ず入札説明書で確認してください。
- ※4 評価点は自動入力されますので、入力は不要です。
- ※5 複数入力及び未入力の評価項目は評価対象としません。(エラー表示がある場合は入力内容を確認してください。)
- ※6 行や列の削除や挿入など、様式を改変しないでください。
- ※7 本紙をPDFに変換し、入札金額見積内訳書とともに電子入札システムにより提出してください。
- ※8 落札候補者となった場合は、別途、関係する提出様式を提出して頂きます。(簡易確認資料提出時は不要)
- ※9 本資料の記載内容と発注者の審査結果が異なる場合、本資料での評価点を上限として発注者の審査結果により評価します。
- ※10 簡易技術資料の記載に疑義が生じた場合、詳細な資料の提出を求めたうえでヒアリングを行い、その結果、虚偽の記載をしたことが確認された場合は指名停止措置要領に基づく措置を行うことがあります。